



白熱、第73回体育祭

迫りくる台風の間を縫って、無事体育祭が開催されました。新型コロナウイルス感染症対策で大幅な日程変更をするなかで、学校全体で工夫して取り組むことができました。特に、最後の地区対抗リレーでは枕崎・南九州地区の大逆転劇に大歓声が沸き起こりました。制限のある時世ですが、常潤生はできることに精いっぱい心をこめて取り組んでいます。



常潤のかお 食品工学科3年

食品工学科3年課題研究
プロジェクトリーダー
内司 俊輔さん



食品工学科3年生は、スタンドパウチ型豚みその開発及び常潤ブランド創設プロジェクトに取り組んでいます。プロジェクト全体の進捗管理を担うのは内司俊輔さん(万世中出身)。自身は販売促進班に属してブランド立上げに携わっています。新年度開始直後4月に休校等もあり、なかなか予定通りに進みませんが、最後の食品工学科生として「新たな伝統と皆さんに愛されるブランド」を食農プロデュース科に引き継げるように全力でプロジェクトを進行していきたいと意気込んでいます。

生活福祉科2・3年生 知識を深めて、スキルアップ

認知症サポーター養成講座



生活福祉科2・3年生が認知症サポーター養成講座を受講しました。南さつま市のキャラバンメイト3名の先生方が来校し、講義やグループワークを交えながら認知症の理解、認知症の方の思いや対応する側の心構えなどを学びました。講座で学んだ関わり方は認知症の方だけでなく、良好な人間関係を築いていくうえでも必要なことだと気づきました。私たちは、「認知症を学び、正しく理解し、地域で支えよう」の精神を大切にしていきたいです。

食農プロデュース科1年生 実践的に学ぶ

アンテナショップでICT



1年生の総合実習では、週ごとに3つの部門をローテーションします。加工部門では、アンテナショップの運営に挑戦おり、今回は農業クラブで導入したタブレット端末のレジアプリを利用しての販売に挑戦しています。お通りの計算間違いなどを防ぐことができるほか、幅広い商品の値段がデータで入っているなど、とても便利になりました。情報機器もうまく活用し、ソサエティの時代に対応した人材になれるよう、さまざまな授業で新たなことに挑戦していきます。

生徒会役員改選
全校生徒



PTAあいさつ運動
ご協力ありがとうございました。



2学期スタート
全校生徒(始業式)



模擬試験に挑戦
L科



常潤
ブログ

旬の情報を
毎日更新中

常潤のいま